

産業廃棄物処理計画書

平成 27 年 7 月 11 日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所

氏名

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

大分県杵築市大字大坪140-6
萩原龍夫

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	萩原牧場
事業場の所在地	大分県杵築市大字大坪140-6
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	肉用牛 180頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 自ら堆肥化、もどし堆肥として使用、販売 動物の死体 処理業者へ委託処理



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成 ²⁶ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	1,746 t	122 t
	(これまでに実施した取組) 該当なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排出量	1,602 t	1 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成 25 ²⁶ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,175 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,175 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成 25 ²⁶ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	571 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	571 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（平成 25 ²⁶ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成 25 ²⁶ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・動物のふん尿は、自ら堆肥化し、もどし堆肥として使用、残りは販売。 ・動物の死体は、処理業者に委託処理。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	t	/ t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ふん尿は 飼う 堆肥化 ・動物の死体は 処理業者に委託		
※事務処理欄			